

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1922
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.16, No.4 (1922. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19220401-0149

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

て掲載し、偶々是れが爲めに室伏高信氏の爲めに「批評」誌上に於て「剽竊」なりとの非難を受けた。一切のものに對して所有權の支配する今の人の世は棲みにくい。而も博士に對する剽竊呼ばりが全然誤解であることは却つて博士に對して論敵の立場に在る吉野博士によつて同年七月雑誌「中央公論」に於て辯護せられてゐる。而して評者室伏氏は曾つて誤譯を指摘せられて其の譯本を絶版したるに對して、今ま田中博士は剽竊を云々せられて、却つて再度之れを梓に上す。其の間にも亦た一種の對照がある。

茲に掲ぐる所のものは即ち是れであつて、右の「民主的産業制」を中央に置き、其の前後に「民主政治の限界」及び「民主的社會制」を加へてゐる。前者は大正八年四月「大阪毎日」紙上に掲載せられ、後者は昨年二月を以て雑誌「國本」に公表せられたものである。博士が初めて本篇の筆を執つたのは當時世間に行はれて居つた一知半解の政治論を排斥するが爲めであつた。而して更に世論の悪化し行くに激して、博士がマ

ロック紹介の文は逐次其の「純粹民主主義限界論」の編を追ふて進んだのである。博士の筆は奔放不羈である。篇中にはマロック其人よりも田中博士自身の面目が躍る。

吾人は寧ろ博士雪冤の紀念として此の書を迎ふると共に、博士が他日更らに價値大なる權威に據り、若しくは深遠なる自家の研究に依り、這個辛辣なる筆を驅つて民主的産業制及び民主的社會制に對して更に深刻なる批評を加へられんことを希望してやまない。(高橋誠一郎)。

前號(第十六卷)目次(大正十一年三月號)

論 說

The Influence of So-called Marginal Rent upon the Marginal Expenses of Production.

D. H. Buchanan

勞働組合に關する諸問題(三、完) 堀江 歸一

英國の新鐵道政策(二) 増井 幸雄

リカルドオの價値論(二) 小泉 信三

近世資本主義起源考(二) 阿部 秀助

雜 錄

ウキリアム・モリスの勞働論(一) 加田 哲二

健康保險運動の基調(一) 園 乾治

羊毛工業の發達と Merchant Adventurers(二) 高木 壽一

アダム・スミスの生涯(二) 高橋誠一郎

新刊紹介

福田徳三著「社會政策と階級闘争」 野村兼太郎

寺井久信著「船荷證券」 西本辰之助

●一冊定價金五拾錢
●半年分金貳圓九拾錢
●一年分金五圓四拾錢

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛

●營業に關する用件は發賣元宛

●原稿締切期日は發行の前月十日限

大正十一年四月一日印刷納本 每月一回一日發行

大正十一年四月一日發行

三田會社編輯部
東京市芝區三田三丁目二番地慶應義塾内
發行所 江田 純 保
東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
印刷者 金子 鐵 五郎
東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
印刷所 金子 活版所

東京市芝區三田三丁目壹番地
發賣元 國文堂書店
電話高輪一三七番
振替東京四六九四九番

●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會